

黒石市長

高 樋 憲 様

令和 2 年度

黒石市に対する緊急要望事項

黒石商工会議所

【緊急要望事項】

1. 新型コロナウイルス感染に関する検査体制の確立と待機用宿泊施設の設置について（新規）

新型コロナウイルス感染拡大を防ぐために、4月より政府から移動自粛が求められており、そのため社会経済活動が滞っている状態が続いていた。10月1日より「Go Toトラベル」「Go Toイート」事業が徐々に全国展開されるなど、景気回復に向けた対策が講じられてきている。

このような経済対策がとられている中、新型コロナウイルス感染者やその御家族に対する心無い行為があり、全国的な問題となっている。当市においても、今後同様のことが起きると予想される。

新型コロナウイルスに感染しているかどうか調べるPCRなどの検査は、現在、感染が疑われる症状があり、医師が必要と認めた人や、症状がなくても患者の濃厚接触者と認められる人に対して、検査にかかる費用を行政が公費で負担する形で行われているが、感染しているリスクが低いと思われる人は、約2週間の自宅待機を余儀なくされている。民間企業では、何らかの事情があつて本人又は同居家族が感染リスクが高い場所に行った場合は2週間会社を休むなど外出自粛を行い、その間休業補償するなどの対策をしている。

つきましては、新型コロナウイルス感染発生があつても、企業活動の維持が守られるよう検査体制の確立と検査料の助成について要望します。

また、軽度感染者及び感染の疑いがある方が自宅待機となる場合、同居家族への2次感染の可能性が高い。さらに高齢者と同居している場合、その危険性は高まり被害も大きくなることが予想されるため、一定期間隔離して居住できる施設の確保を要望します。

2. 黒石市グルメ券発行事業の第2弾について（新規）

新型コロナウイルス感染症が地域経済に与える影響を緩和し、地域の消費喚起に寄与するために発行した市内飲食店等で利用できるグルメ券毎戸配布事業が大変好評であった。緊急事態宣言が解除されたものの未だ予断を許さない状況が続いているため、市内の社会経済活動は回復せず、特に外食需要は低迷、飲食店は苦しい状況が続いている。

つきましては、地域消費喚起のため、黒石市グルメ券発行事業の第2弾を要望します。

3. 黒石プレミアム付き商品券発行事業について（新規）

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、黒石市内の事業者の小売・飲食・製造・サービス業の4業種で、売上が昨年同期と比較して減少している企業が8割以上となっています。（令和2年6月 青森県新型コロナウイルス感染症に伴う影響状況調査より）

つきましては、市民生活の応援、消費喚起による事業者の事業継続のため市内の店舗（業種、本社所在地を問わない）で利用できる商品券にプレミアム分を付加した商品券発行事業を要望します。また、地域経済の回復を図るため可能な限り早期の実施を要望します。

以上、令和2年度黒石市に対する緊急要望事項として要望いたします

令和2年12月15日

黒石商工会議所

会 頭 新 岡 常 雄